



浸水する湯田下 右奥は湯田下宮農研修館



久富木川が氾濫し、浸水する山崎町



残存者を救出する自衛隊

- ・浸水地域における救助者 237人
- ・自衛隊による救出者 (28人)
- ・消防機関などによる救出者 (209人)

7月23日 17時00分
避難解除

7月22日 19時17分
残存者なしを確認。
消防、役場、警察、自衛隊、民間の協力により建物に取り残された方の救助に全力を尽くした。

7月22日 18時00分までに237人を救出。

7月22日 19時17分
残存者なしを確認。

7月22日 16時30分
ボートで救出できない住民の、ヘリコプターによる救出を要請。

7月22日 13時50分
自衛隊災害派遣部隊 虎居到着。

7月22日 12時15分
浸水区域が広範囲にわたる危険性があるため、宮之城屋地の川原地区も含め、911世帯、2,124人に避難指示を発令。同時に川内川沿いの低い箇所について避難するよう勧告。



川内川が増水し、欄干を越え、流木などがかかる宮都大橋



国道267号線沿いの夜星川橋、奥は柏原地区の夜星川橋

川内川の水位 (宮之城水位観測所)

【水位の設定:	指定水位	3.10m	警戒水位	4.60m	
指定水位	7/20	23:50	警戒水位	7/21	20:40
危険水位	7/22	10:20	計画高水位	7/22	11:30
最高水位	7/22	18:50	11.66m		

鶴田ダムの貯水率は、満水状態の99%を維持しながら、流入量を超えない範囲で放流を続けた。